



蒲郡記者クラブ 各位

企画政策課長 成瀬 貴章
環境清掃課長 千賀 保幸

「地方創生 SDGs 官民連携優良事例」へ選定及び 「第11回アジア太平洋3R循環経済推進フォーラム」において サーキュラーシティを発信しました

内閣府地方創生推進事務局が実施する地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム「地方創生 SDGs の達成へ向けた官民連携取組事例」において、本市と株式会社メルカリ及び株式会社ソウゾウで実施した取組みが優良事例に選定されました。

また、日本環境省及びカンボジア王国環境省、国際連合地域開発センターから招待を受け、「第11回アジア太平洋3R・循環経済推進フォーラム」に参加し、本フォーラム内において様々な企業との連携事例を挙げ、本市が推進するサーキュラーシティの取組みを紹介し、官民連携の重要性を発信しました。

「アジアの市長による都市におけるクリーンな土地、クリーンな水、およびクリーンな空気の実現に関するインドール3R宣言」へ賛同の署名を同フォーラム内にて行いました。

記

【地方創生 SDGs 官民連携優良事例】

1 表彰式

令和5年2月7日（火）

2 優良事例取組内容

- ・メルカリエコボックスによる市民の意識変容・行動変容
- ・粗大ごみのフリマアプリでの販売によるごみの減量とリユース促進



【第11回アジア太平洋3R循環経済推進フォーラム】

1 日時

令和5年2月8日（水）

2 会場

カンボジア王国
ソカ シェムリアップ リゾートアンドコンベンションセンター

3 蒲郡市の発表内容

「Public-Private-Partnership (PPP) in advancing Circular Economy case of Gamagori City, Aichi, Japan」

（蒲郡市の官民連携したサーキュラーエコノミーの推進事例）

4 参加者

アジア諸国等の政府及び自治体、学識者、国際機関等

5 アジア太平洋3R・循環経済推進フォーラムについて

アジア太平洋3R推進フォーラムは、アジア各国における3Rの推進による循環型社会の構築に向け、アジア各国政府、国際機関、援助機関、民間セクター、研究機関、NGO等を含む幅広い関係者の協力の基盤となるものとして、平成21年11月に設立されました。3Rに関するハイレベルの政策対話の促進、各国における3R関連プロジェクトの実施促進、3R推進に役立つ制度面・技術面の情報の共有、関係者のネットワーク化等を目的としています。第10回から会議名称に「循環経済」が追加されています。



問合せ先

企画政策課サーキュラーシティ推進室 羽田野・杉浦

TEL 0533-66-1226

